

愛知医科大学病院

病院長名 | 天野 哲也

所在地 | 〒480-1195

愛知県長久手市岩作雁又1番地1

交通案内 | 地下鉄東山線藤が丘駅下車 病院行き名鉄バスで約20分

東名高速名古屋ICから車で約15分

□ 病院の特徴

当院は、大学病院としての安全で質の高い専門医療を提供するとともに、名古屋市内北東部や尾張東部医療圏の地域医療から東海地区広域に亘る救急医療までを総合的に担っています。とくに救急医療は、高度救命救急センターおよびプライマリケアセンターを中心に一次救急から三次救急に到る症例の総てを包括的に診療しています。また、「大学病院ならではの」貴重な症例も数多く、各診療科の専門医数も豊富で充実した診療体制となっています。

また、2025年5月1日付けでNPO法人卒後臨床研修評価機構の定める認定基準を達成している施設として4年認定の更新がされています。

□ 研修の特徴

特徴1：当院では一般プログラムと特別コースとなる産婦人科研修プログラム及び総合小児科医教育プログラムを設けています。一般プログラムは、2年間を学内で研修する「学内コース」と、2年目に最大20週間、市中病院で研修する「学外コース」が設定されており、希望するコースを選択することが可能です。

特徴2：プライマリケア研修と救急外来当直とで、common diseaseも十分に経験できる高度先進医療の大学病院です。

特徴3：厚生労働省の指針に則ったワークショップを修了した確かな知識と豊かな経験を兼ね備えた指導医による指導を実践しています。

特徴4：卒後臨床研修センター長及び専任教員を始めスタッフ一同が、メンターの役割をにない、安心・安全な研修のみならず、生活面も含めたキャリア形成支援を行っています。

特徴5：当院は愛知県へき地医療臨床研修システムに参加しており、地域医療研修は、へき地医療研修を行います。



□ 専門研修／後期研修

初期臨床研修修了後は3～5年間（領域によって期間が異なる）、専門医を目指すための後期臨床研修を行います。

卒後臨床研修センター内に専任及び兼任の教員を配置し、初期研修と後期臨床研修の支援体制を整えています。

なお、働きながら大学院で研究する社会人大学院制度も設置しています。

また、女性医師の特別短時間勤務の実施や保育所の開設など働きやすい環境が整備されています。



□ メッセージ

指導医（卒後臨床研修センター長 中野 正吾）



当院は特定機能病院として高度先進医療を提供するとともに、尾張東部医療圏の地域医療の中心的な役割を果たしています。そのため、common diseaseから先端医療や3次救急を必要とする疾患まで幅広く受け入れることができる体制が整っています。アカデミアならではのリサーチマインドを持つ指導医が多く在籍しており、専門医取得を見据えたキャリアアップにも最適です。

卒後研修制度は刻々と変化しています。より良い研修環境が提供できるように、我々も新しいことに挑戦しながら全力でサポートします。

医師としての第一歩を愛知医科大学病院でともに歩みだせることを心待ちにしています。

研修医 増田 大輝（1年次研修医）

指導医の先生方は教育熱心で、日常診療の中でも丁寧に教えてくださるため、基礎から確実に臨床力を養うことができます。研修医同士や上級医との距離も近く、質問や相談がしやすい雰囲気があるのも特徴です。卒後臨床研修センターのスタッフの方々や2年目の先輩方、上級医の先生方の手厚いサポートを受けながら研修できる環境ですので、ぜひ愛知医大病院で一緒に充実した研修生活を送りましょう。



□ 募集要項

・採用実績 2024年度 31人 ・ 2025年度 29人

給与／月額 1年次 315,850円 2年次 323,320円
（※手当含む）
1年次年収 5,762,000円（見込）
2年次年収 6,262,000円（見込）

・当直回数／月 4～5回

・当直料／回 26,322円（1年目の平日）

・その他 学会参加費補助、院内保育所あり

・応募連絡先 担当者 後藤 未来

電話番号 0561-63-1673

Eメール sotugo@aichi-med-u.ac.jp